

京都人類学研究会5月例会

京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科附属 現代インド研究センター
南アジア・インド洋世界研究会 共催

『カーストと平等性：インド社会の 歴史人類学』とその後

【日時と場所】

日時：2011年5月19日（木） 18:00開場 18:30開始
場所：京都大学 総合研究2号館 4階会議室（AA447）

【発表者①】

田辺明生氏（京都大学アジア・アフリカ地域研究研究科）

【発表者②】

内山田康氏（筑波大学人文社会学研究科）

【発表要旨】

拙著『カーストと平等性—インド社会の歴史人類学』（東京大学出版会、2010年）で、私は、史料分析と臨地調査を組み合わせることにより、過去と現在を往復しながら、18世紀から2009年現在までのインド社会のダイナミズムを理解することを試みた。特に注目したのは、カースト間関係の歴史的変容、そしてそこにおける人々の行為主体性（エージェンシー）のはたらきであった。そこでは、現在のインド・オリッサ地域社会の変容は、＜地位のヒエラルヒー＞と＜権力の中心性＞という植民地下において強化されたヘゲモニー構造を乗り越え、生活世界のなかに維持されてきた＜存在の平等＞という価値を媒介として、下層民（サバルタン）の観点から供犠倫理とデモクラシーとを接合しようとする＜ヴァナキュラー・デモクラシー＞への動態として理解することができるのではないかと論じた。本発表では、拙著で提示した議論をできるだけわかりやすく論じ直してみたい。また社会変容および民主化を議論していく上で、人類学的視点と方法はなぜ重要なのかについて考えてみたい。

【備考】

- *事前の参加予約は必要ありません。
- *当日は、資料代として200円をいただきます。
- *どなたでもご自由に参加いただけます。



京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 <http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/>
人間文化研究機構 (NIHU) プログラム「現代インド地域研究」 京都大学中心拠点 <http://www.indas.asafas.kyoto-u.ac.jp/kindas/>
南アジア・インド洋世界研究会 <http://www.asafas.kyoto-u.ac.jp/WS/sa-io/>

〈お問い合わせ先〉 京都人類学研究会事務局 inq_kyojinken@hotmail.co.jp